



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社 T&K TOKA (登記上 株式会社ティーアンドケイ東華) 上場取引所 東
 コード番号 4636 URL http://www.tk-toka.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 北條 実 (TEL) 03-3963-0511
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	40,077	5.1	3,321	5.2	3,664	11.3	2,150	7.6
25年3月期第3四半期	38,126	6.4	3,157	51.8	3,293	53.3	1,999	79.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,428百万円(87.3%) 25年3月期第3四半期 2,364百万円(313.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	172.39	172.35
25年3月期第3四半期	160.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	51,728	35,560	68.5
25年3月期	55,358	36,333	58.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 35,442百万円 25年3月期 32,416百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	13.00	—	23.00	36.00
26年3月期	—	15.00	—		
26年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,430	△3.0	3,880	6.7	4,240	10.3	2,710	34.6	217.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 杭華油墨化学有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	12,506,170株	25年3月期	12,506,170株
② 期末自己株式数	29,009株	25年3月期	28,789株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	12,477,255株	25年3月期3Q	12,477,530株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の強力な経済政策と日銀の金融緩和策により円安・株高が進行し、景況感の改善や個人消費の持ち直しが見られる等、緩やかな回復基調となりました。しかし、一方で、欧州債務問題や新興国の景気減速等による世界経済の下振れが懸念されることや、国内では消費税増税も控えており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、日本市場では、モバイル端末等による情報の電子化及び少子化の影響による出版・商業印刷が縮小傾向にあり厳しい状況が続いております。一方、中国をはじめとしたアジア地域では減速感はあるものの底堅い経済成長に支えられ、順調に推移いたしました。また、特殊UVインキの関係する液晶ディスプレイ関連市場は、低コスト化・コモディティ化が進行しつつも、特に新興市場でのスマートフォンやタブレット端末市場の拡大が進行しております。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT & K (Technology and Kindness=技術と真心)の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第3四半期の当連結累計期間の売上高は、総じて印刷インキ全般が堅調に推移したことにより、売上高は400億77百万円（前年同期比5.1%増）となりました。利益面におきましては営業利益は33億21百万円（前年同期比5.2%増）となりました。四半期純利益は、インドネシアの合弁会社、株式会社チマニートオカの外貨建て債務の評価替えの為替差損1億4百万円（前年同四半期は1億22百万円の為替差損）、固定資産除却損1億7百万円、関係会社出資金譲渡損1億41百万円を計上したことにより、21億50百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高及び営業利益はセグメント間の内部取引消去前の金額によっております。

① 印刷インキ

売上高は400億71百万円（前年同期比5.1%増）、セグメント利益（営業利益）は33億7百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

② その他

売上高は40百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益（営業利益）は7百万円（前年同期比11.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて36億30百万円減少し、517億28百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて現金及び預金が15億13百万円、受取手形及び売掛金が22億円、商品及び製品が9億73百万円、有形固定資産が23億66百万円減少したこと、関係会社出資金が44億6百万円増加したことが主な要因であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて28億57百万円減少し、161億67百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が4億9百万円、未払金（流動負債その他）が5億14百万円、未払法人税等が6億75百万円、賞与引当金が8億10百万円減少したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて7億72百万円減少し、355億60百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて利益剰余金が16億76百万円、為替換算調整勘定が11億92百万円増加したこと、少数株主持分が38億10百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年8月6日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社が保有する杭華油墨化学有限公司の持分の一部を譲渡したことにより、第2四半期連結会計期間末日から、同社は連結子会社から持分法適用関連会社に異動しております。これにより、損益計算書のみ連結損益計算書に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,859	5,346
受取手形及び売掛金	19,047	16,846
有価証券	0	0
商品及び製品	4,140	3,167
仕掛品	433	244
原材料及び貯蔵品	2,185	1,930
その他	724	773
貸倒引当金	△310	△236
流動資産合計	33,080	28,073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,987	16,072
機械装置及び運搬具	15,846	13,180
土地	6,389	6,122
その他	4,839	4,280
減価償却累計額	△25,277	△23,237
有形固定資産合計	18,785	16,418
無形固定資産	260	247
投資その他の資産		
投資有価証券	2,429	1,946
関係会社出資金	35	4,442
その他	816	651
貸倒引当金	△49	△50
投資その他の資産合計	3,232	6,989
固定資産合計	22,278	23,655
資産合計	55,358	51,728

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,689	8,280
電子記録債務	2,323	2,378
短期借入金	1,573	1,419
1年内返済予定の長期借入金	15	14
1年内償還予定の社債	7	3
未払法人税等	779	104
賞与引当金	1,110	300
役員賞与引当金	33	—
その他	2,223	1,444
流動負債合計	16,756	13,946
固定負債		
社債	36	36
長期借入金	22	1
退職給付引当金	1,250	1,338
その他の引当金	171	19
資産除去債務	104	104
負ののれん	100	57
その他	583	663
固定負債合計	2,268	2,221
負債合計	19,025	16,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,060	2,060
資本剰余金	2,059	2,059
利益剰余金	30,661	32,338
自己株式	△49	△49
株主資本合計	34,731	36,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	411	567
為替換算調整勘定	△2,725	△1,533
その他の包括利益累計額合計	△2,314	△965
新株予約権	—	12
少数株主持分	3,916	105
純資産合計	36,333	35,560
負債純資産合計	55,358	51,728

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	38,126	40,077
売上原価	29,373	31,074
売上総利益	8,753	9,003
販売費及び一般管理費	5,596	5,682
営業利益	3,157	3,321
営業外収益		
受取利息	73	59
受取配当金	41	51
持分法による投資利益	1	141
負ののれん償却額	43	43
投資有価証券売却益	—	32
その他	51	82
営業外収益合計	210	410
営業外費用		
支払利息	22	21
為替差損	16	5
その他	35	39
営業外費用合計	74	66
経常利益	3,293	3,664
特別利益		
固定資産売却益	18	21
国庫補助金	6	—
補助金収入	—	20
特別利益合計	24	42
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	41	107
投資有価証券評価損	—	51
為替差損	122	104
関係会社出資金譲渡損	—	141
その他	3	2
特別損失合計	167	407
税金等調整前四半期純利益	3,150	3,299
法人税等	913	845
少数株主損益調整前四半期純利益	2,237	2,453
少数株主利益	237	302
四半期純利益	1,999	2,150

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,237	2,453
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	156
為替換算調整勘定	115	1,759
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	58
その他の包括利益合計	127	1,974
四半期包括利益	2,364	4,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,119	3,499
少数株主に係る四半期包括利益	245	928

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	38,121	5	38,126
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	35	35
計	38,121	41	38,162
セグメント利益	3,144	6	3,151

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,144
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	6
四半期連結損益計算書の営業利益	3,157

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	40,071	5	40,077
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	35	35
計	40,071	40	40,112
セグメント利益	3,307	7	3,315

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,307
「その他」の区分の利益	7
セグメント間取引消去	6
四半期連結損益計算書の営業利益	3,321

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第2四半期連結会計期間において、「印刷インキ」を構成していた杭華油墨化学有限公司の持分の一部を譲渡したことにより、当第2四半期連結会計期間末日から、同社及びその子会社である安慶市杭華油墨科技有限公司、湖州杭華油墨科技有限公司、広西蒙山梧華林産科技有限公司及び深圳杭華穎博油墨有限公司は連結子会社から持分法適用関連会社に異動したため、前連結会計年度の末日に比べ、「印刷インキ」のセグメント資産が8,425百万円減少しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。